

Wes news 61

「つどう・つくる・つながる・ひろがる・そして支えあう。」

WES ニュース第 61号

2015年 9月 1日 発行

Mail: jyosei@kanagawa-kenchikushi.com

編集：女性委員会広報担当 清水 麻紀

神奈川県建築士会 女性委員会

検索

Wes news カラー版はこちら

平成27年度の活動方針

広報担当 清水 麻紀

女性委員会は平成27年度のテーマとして、昨年のテーマ「つどう・つくる・つながる・ひろがる」に、「そして支えあう。」というフレーズを追加しました。昨年度の委員会は参加者の増減もありつつ、新しいメンバーが自主的に活動をひろげ、委員会は年齢層もジャンルも幅が広がってまいりました。そして女性委員会の場を通じて、セミナー開催や物事の進め方を体感したりもしています。

今年度の活動も、新メンバー勧誘の方針は変わらず、興味ある方はぜひ参加いただきたいということで、年11回ある委員会の会議のうち、いくつかは勉強会を織り込む予定となっております。5月の委員会も建物見学会と合わせて行ないました。写真はそのときの様子です。

スキルアップ講習としまして7月に構造の張弦梁について見学会があります。そのほかに広く参加を呼びかけるセミナーとしましては、昨年度から引き続き防災コラボセミナーを12月に予定しています。また、メンバーに設備設計事務所の方がいることから、年明け2or3月に設備コラボセミナーを30名程度で参加いただけるよう調整中です。近くなりましたら、チラシやHPで告知します。

6月関東ブロック大会、9月全建女、10月全国大会、11月交流会などにつきましては、例年通り女性委員会から参加者を募り、今年からCPD委員会へは横山さんが出席するようになりました。広報担当としましては、WES ニュース発行と折々にホームページも更新したいと思っています。

委員会や勉強会に興味のある方はHPや上記メールからぜひアクセスいただけましたら幸いです。

建物見学会(二子玉川の動物病院)

女性委員会副委員長 横山 夕岐子

女性委員会では、委員メンバーの仕事を紹介し、お互いの建築に対する考え方を高めること、そして女性目線での設計を実際に見ることを目的とした勉強会を委員会

内で行う事も、今期事業のひとつとしております。

今回はその第1回目として、二子玉川駅から徒歩数分の住宅街の一角に建つ動物病院を見学いたしました。構造及び規模は、RC造壁式構造の地上4階建、延床面積約260㎡です。設計は当委員会副委員長でもある番場絵里香さんで、大きな開口が通りに面して開放感があり、RC打放しにて周囲に溶け込む外観となっております。建物内部は、1階に診察室を構え、2階には処置室やICUの他に、動物が入院もできるスペースもあります。3階にはオペ室、4階にスタッフルームがあり、フロアごとに用途が分かれています。

建物正面の通りからでは、一見規模が小さく見えますが、奥行きは15m程度あり、また壁式構造ということもあり室内に柱型が出てこないため、内部は広々と使えています。また、正面のバルコニーが各階で表情が違っており、建物全体の表情が和らぎ、二子玉川というオープンしたばかりの駅前の複合施設によって賑わう地域に、誰もが利用したくなる「動物病院」となっているように感じました。



見学会では普段の委員会の中では見ることが出来ないメンバーの建築への想いを汲み取ることが出来ました。また今後このような見学会を続けることで多くの感銘を受けたいと思います。

※5月6日建物見学会の様子